

こんにちは！ **東区**の なすまどか です



ブロック塀など市内の危険個所の調査が始まっています

大阪北部地震で、学校敷地内のプールのブロック塀が倒壊し、尊い命が失われました。こうした事故を受け、熊本市は、市立の学校施設のブロック塀について調査を実施。その結果、全144校(園)のうち51校(園)で、危険または建築基準法上の安全性が確認できないことが判明しました。これらの学校(園)のブロック塀については、6月末から解体や改修が順次行われています。



また、民家も含め地域でのブロック塀などの危険箇所の調査も始まっています。

調査結果については、通学路の安全確保が図られるよう学校などとも共有し、活用してほしいと思います。

ブロック塀の撤去・生垣の設置へ助成制度

緑化推進を目的に、ブロック塀撤去費用や生垣設置の補助制度があります。

国民健康保険料の引き下げを求め熊本市に要請

今年度さらなる値上げとなった国保料について、多くの方から「何かの間違いではないか?」「減免制度はないのでしょうか?」など相談が寄せられています。

6月19日には、市民の方々とともに、①国民健康保険料の引き下げ、②丁寧な納付相談の実施などを求め、熊本市に要請を行いました。



国保に関するお問い合わせやご相談など、お気軽に共産党市議団(328-2656)までお寄せください。

核兵器の廃絶・平和の取り組みを広げよう

7月3日、「原水爆禁止国民平和大行進熊本実行委員会」は、熊本市長と市議会議長に対し、平和教育の推進や「ヒバクシャ国際署名」への協

力などを求め、懇談を行いました。市議団も参加し、沖縄から広島まで行進を行っている通し行進者を激励しました。

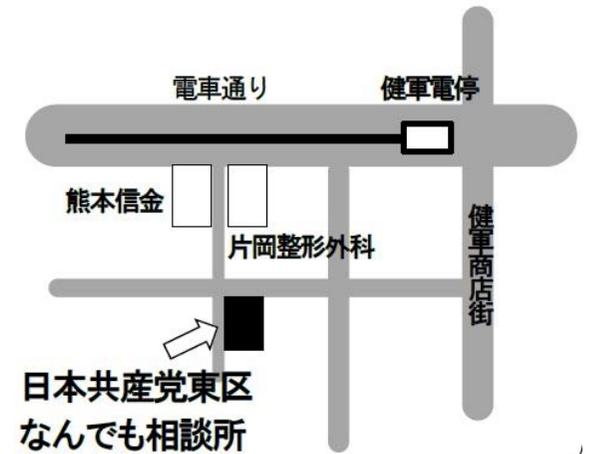
懇談では、「核兵器禁止条約」が国連で採択されるなか、唯一の被爆国である日本政府が積極的な役割を果たすよう、意見書の提出など自治体からも声をあげるよう要請しました。



東区なんでも相談所が再開しました

地震により解体となった「東区生活相談所」が、新生2丁目に再出発しました。どうぞ気楽にお立ち寄りください。

暮らし・教育・医療・生活保護など、お困りがあれば何でもご相談ください。弁護士による無料法律相談も毎月行っています。



場所：東区新生2丁目5-18 ハイツふかだ1階南側
電話：368-6645 368-6648 FAX：368-6648